※令和３年度以前入学生用

学校番号	3018

令和５年度　商業科

教科	商業	科目	課題研究 （調査研究・作品制作）	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

商業に関する基礎的・基本的な学習の上に立って、商業に関する課題を生徒自ら設定し、主体的にその課題を探究し、課題の解決を図る学習を通して、商業に関する専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、自ら課題を発見して解決する能力や生涯にわたって自発的、創造的に学習に取り組む態度を、授業を通じて育てていきます。調査研究・作品制作は①ビジネス探究②商品プランナー③メタバース・デザイン④イベント企画戦略室より講義内容を選択します。

２　学習の到達目標

商業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。

年度末に各講義で発表の機会を設ける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自ら課題を設定するために様々な事柄に興味を持ち、主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	課題を設定するにあたって、基礎的・基本的な知識と技術を基にビジネスの諸活動に携わるものとして適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	課題を設定するにあたって、基礎的・基本的な技術を身に付け、情報を適切に取捨選択し活用している。	社会における諸問題に対して、基礎的・基本的な知識を身に付け、社会の仕組みについて理解している。
評価方法	授業態度 レポート	グループ発表 成果発表 レポート	発表資料 レポート 成果発表	授業態度 レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td>1</td><td>オリエンテーション
課題研究の意義</td><td>講座内容の説明
課題研究の意義
学習の年間計画の作成
目標･課題の設定
研究･企画･開発
1学期振り返り</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3">a:商業に関することに関心を持ち、生徒自ら目標・課題を設定している。

b:課題に対して思考を深め、課題解決のため収集した情報を適切に判断・表現する力を身に付けている。

c:課題の解決のために適切な知識・技術を身に付け活用できている。

d:課題に関する基本的な知識を身に付け、理解を深め活用できている。</td><td>授業態度
レポート
グループ発表</td></tr>
<tr><td>2</td><td>調査･研究･実験･開発･企画制作</td><td>各分野において
調査研究･実験
作品制作･開発
市場調査
2学期振り返り</td><td>授業態度
発表資料
レポート
成果発表</td></tr>
<tr><td>3</td><td>実施報告研究発表
相互間評価
1年間の総括</td><td>発表
プレゼンテーション
1年間振り返り</td><td>授業態度
発表資料
レポート
個人発表</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。